2. 品質管理基準 (案)

工種	種別	試験区分	試験項目	頁
1 セメント・コンクリート	材料		アルカリ骨材反応対策	2-1
(転圧コンクリート・コンク		その他	骨材のふるい分け試験	2-1
リートダム・覆エコンクリ		(※JISマーク	骨材の密度及び吸水率試験	2-1
ート・吹付けコンクリート を除く)		表示された	粗骨材のすりへり試験	2-1
を除く)		から 使用	骨材の微粒分量試験	2-1
		する場合は	砂の有機不純物試験	2-1
		除く)	モルタルの圧縮強度による砂の試験	2-1
			骨材中の粘土塊量の試験	2-1
			硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-1
			セメントの物理試験	2-1
			ポルトランドセメントの化学分析	2-1
			練混ぜ水の水質試験	2–1
	製造	その他	計量設備の計量精度	2-1
	(プラント)	(JISマーク表示	ミキサの練混ぜ性能試験	2-1
		されたレディミク ストコンクリートを使	細骨材の表面水率試験	2-1
		用する場合は 除く)	粗骨材の表面水率試験	2-1
	施工	必須	塩化物総量規制	2-2
			単位水量測定	2-2
			スランプ試験	2-2
			コンクリートの圧縮強度試験	2-2
			空気量測定	2-2
			コンクリートの曲げ強度試験(コンクリート舗装の場合、必 須)	2-2
		その他	コアによる強度試験	2-2
			コンクリートの洗い分析試験	2-2
	施工後試験	必 須	ひび割れ調査	2-2
			テストハンマーによる強度推定調査	2-2
		その他	コアによる強度試験	2-3
			配筋状況及びかぶり	2-3
			強度測定	2-3
2 ガス圧接	施工前試験	必 須	外観検査	2-3
	施工後試験	必 須	外観検査	2-3
			超音波探傷検査	2-3
3 既製杭工	材 料	必 須	外観検査(鋼管杭・コンクリート杭・H鋼杭)	2-3
	施工	必 須	外観検査(鋼管杭)	2-3
			鋼管杭・コンクリート杭・H鋼杭の現場溶接 浸透探傷試験 (溶剤除去性染色浸透探傷試験)	2–3
		7 0 11	鋼管杭・H鋼杭の現場溶接 放射線透過試験	2–4
		その他	鋼管杭の現場溶接 超音波探傷試験	2–4
			鋼管杭・コンクリート杭(根固め) 水セメント比	2-4
4 工员的如	材料	必須	鋼管杭・コンクリート杭(根固め) セメントミルクの圧縮強度試験 修正CBR試験	2-4
4 下層路盤	121 121	业级	をIECDKAMP 骨材のふるい分け試験	2-4
			1月村のふるい方け 武装 土の液性限界・塑性限界試験	2-4
			鉄鋼スラグの水浸膨張性試験	2-4
			道路用スラグの早色判定試験	2-4
		その他	粗骨材のすりへり試験	2-4
	施工		現場密度の測定	2-4
	ル巴 上	20 久	プルーフローリング	2–5
		その他	平板載荷試験	2–5
		C 47 IE	骨材のふるい分け試験	2–5
			土の液性限界・塑性限界試験	2–5 2–5
			含水比試験	
5 上層路盤	材料	必 須	修正CBR試験	2-5 2-5
	163 451	2. 34	鉄鋼スラグの修正CBR試験	2-5
			骨材のふるい分け試験	2-5
			土の液性限界・塑性限界試験	2-5 2-5
			鉄鋼スラグの呈色判定試験	2-5 2-5
			鉄鋼スラグの水浸膨張性試験	
			鉄鋼スラグの一軸圧縮試験	2-5 2-5
			鉄鋼スラグの単位容積質量試験	
		その他	駅標へフクの単位各傾負重試験 粗骨材のすりへり試験	2-6
		してり他	福宵村の99~9点映 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-6
			MILEX / I ノソかによる月内ツタだIII 内状	2-6

工種	種別	試験 区分	試験項目	頁
5 上層路盤	施工	必 須	現場密度の測定	2-6
			粒度 (2.36mmフルイ)	2-6
			粒度 (75μmフルイ)	2-6
		その他	平板載荷試験	2-6
			土の液性限界・塑性限界試験	2-6
			含水比試験	2-6
6 アスファルト安定処理路盤			アスファルト舗装に準じる	2-6
7 セメント安定処理路盤	材料	必 須	一軸圧縮試験	2–7
			骨材の修正CBR試験	2-7
			土の液性限界・塑性限界試験	2-7
	施工	必 須	粒度 (2.36mmフルイ)	2–7
			粒度 (75μmフルイ)	2–7
		その他	現場密度の測定 含水比試験	2-7
		ての他	セメント量試験	2-7
0 マココーユー は出	材料	ツ 宿	でメント軍科駅 骨材のふるい分け試験	2-7
8 アスファルト舗装	171 171	必 須	骨材の密度及び吸水率試験	2-8
			骨材中の粘土塊量の試験	2-8
			和骨材の形状試験	2-8 2-8
			フィラーの粒度試験	2-8
			フィラーの水分試験	2-8
		その他	フィラーの塑性指数試験	2-8
		C 42 IE	フィラーのフロー試験	2-8
			フィラーの水浸膨張試験	2-8
			フィラーの剥離抵抗性試験	2-8
			製鋼スラグの水浸膨張性試験	2-8
			製鋼スラグの密度及び吸水率試験	2-8
			粗骨材のすりへり試験	2-8
			硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-8
			針入度試験	2-8
			軟化点試験	2-9
			伸度試験	2-9
			トルエン可溶分試験	2-9
			引火点試験	2-9
			薄膜加熱試験	2-9
			蒸発後の針入度比試験	2-9
			密度試験	2-9
			高温動粘度試験	2-9
			60℃粘度試験	2-9
			タフネス・テナシティ試験	2-9
	プラント	必 須	粒度 (2.36mmフルイ)	2-10
			粒度 (75 μ mフルイ)	2-10
			アスファルト量抽出粒度分析試験	2–10
		7	温度測定(アスファルト・骨材・混合物)	2–10
		その他	水浸ホイールトラッキング試験	2-10
			ホイールトラッキング試験	2-10
	A#⇒n xn 48	以 /店	ラベリング試験	2-10
	舗設現場	必 須	現場密度の測定	2-10
			温度測定(初転圧前)	2-10
		Z Mh	外観検査(混合物) すべり抵抗試験	2-10
9 転圧コンクリート	材料	その他 必 須	リヘリ抵抗試験 コンシステンシーVC試験	2-10
り料はコンクリート	(JISマー	心 狽	マーシャル突き固め試験	2-10
	ク表示された		ランマー突き固め試験	2-10 2-10
	レディミクス トコンクリー		含水比試験	2-10
	トを使用する		コンクリートの曲げ強度試験	2-10
	場合は除く)	その他	骨材のふるい分け試験	2-10
		C -> E	骨材の単位容積質量試験	2-10
			骨材の密度及び吸水率試験	2-10
			粗骨材のすりへり試験	2-10
			骨材の微粒分量試験	2-10
			砂の有機不純物試験	2-11
			モルタルの圧縮強度による砂の試験	2-11
	I		骨材中の粘土塊量の試験	4-11

工 種	種別	試験 区分	試験項目	頁
9 転圧コンクリート	材料	その他	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-11
	(JISマーク表示さ れたレディミクストコンク		セメントの物理試験	2-11
	リートを使用する場 合は除く)		ポルトランドセメントの化学分析	2-11
			練混ぜ水の水質試験	2-11
	製 造 (プラント)	その他	計量設備の計量精度	2-11
			ミキサの練混ぜ性能試験	2-11
	(JISマーク表示され たレディジストコンクリート		細骨材の表面水率試験	2-11
	を使用する場合は 除く)	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	粗骨材の表面水率試験	2-11
	施工	必須	コンシステンシーVC試験	2-11
			マーシャル突き固め試験	2-11
			ランマー突き固め試験	2-11
			コンクリートの曲げ強度試験	2-12
			温度測定(コンクリート)	2-12
			現場密度の測定	2-12
10 片 フフフフー 1 64 壮	材料	ひ 須	コアによる密度測定 骨材のふるい分け試験	2-12
10 グースアスファルト舗装	1/1 1/1	必須	骨材の密度及び吸水率試験	2-12
			骨材中の粘土塊量の試験	2-12
			相骨材の形状試験	2-12
			フィラーの粒度試験	2-12 2-12
			フィラーの水分試験	2-12
		その他	粗骨材のすりへり試験	2-12
		CONE	硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	
			針入度試験	2-12
			軟化点試験	2-13
			伸度試験	2-13 2-13
			トルエン可溶分試験	2-13
			引火点試験	
			蒸発質量変化率試験	2-13
			密度試験	2-13
	プラント	必須	貫入試験40℃	2-13
	7721	北京	リュエル流動性試験240℃	2-13
			ホイールトラッキング試験	2-13 2-13
			曲げ試験	2-13
			粒度 (2.36mmフルイ)	2-13
			粒度 (75 μmフルイ)	2-13
			アスファルト量抽出粒度分析試験	2-14
			温度測定(アスファルト・骨材・混合物)	2-14
	舗設現場	必須	温度測定(初転圧前)	2-14
 11 路床安定処理工	材料	必須	土の締固め試験	2-14
11 超外女是是生	173 171	2. 3	CBR試験	2-14
	施工	必 須	現場密度の測定	2-14
	<i>"</i> "	2 %	プルーフローリング	2-14
		その他		2-14
		- 10	現場CBR試験	2-14
			含水比試験	2-14
			たわみ量	2-14
12 表層安定処理工(表層混合処理)	材料	その他	土の一軸圧縮試験	2-14
	施工	必須	現場密度の測定	2–14, 15
			プルーフローリング	2-15
		その他	平板載荷試験	2-15
			現場CBR試験	2-15
			含水比試験	2-15
			たわみ量	2-15
13 固結工	材料	必 須	土の一軸圧縮試験	2-15
			ゲルタイム試験	2-15
	施工	必 須	改良体全長の連続性確認	2-15
			土の一軸圧縮試験	2-15
14 アンカーエ	施工	必 須	モルタルの圧縮強度試験	2-15
			モルタルのフロー値試験	2–15
			適性試験(多サイクル確認試験)	2-15
			確認試験(1サイクル確認試験)	2-15
		その他	その他の確認試験	2-15
	材料	必須	土の締固め試験	2-16
1112	''		外観検査(ストリップ、鋼製壁面材、コンクリート製壁面材	
	1		等)	2-16
	'		コンクリート製壁面材のコンクリート強度試験	

	エ 種	種類	削	試験区分	試験項目	頁
15	補強土壁工	材	料	その他	土の粒度試験	2-16
			I.	必 須	現場密度の測定	2-16
16	吹付工	材	料	必 須	アルカリ骨材反応対策	2-17
				その他	骨材のふるい分け試験	2-17
					骨材の密度及び吸水率試験	2-17
				示されたレ ディミクストコンク	骨材の微粒分量試験	2-17
				リートを使用す	砂の有機不純物試験	2-17
				る場合は除 (く)	モルタルの圧縮強度による砂の試験	2-17
					骨材中の粘土塊量の試験	2-17
					硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-17
					セメントの物理試験	2-17
					ポルトランドセメントの化学分析	2-17
					練混ぜ水の水質試験	2-17
		製		必 須	細骨材の表面水率試験	2-17
		(プラ			粗骨材の表面水率試験	2-17
		(JISマーク表 たレテ゜ィミクスト	・コンクリート	その他	計量設備の計量精度	2-17
		を使用する 除く)			ミキサの練混ぜ性能試験	2-18
		施	工	その他	塩化物総量規制	2-18
					スランプ試験(モルタル除く)	2-18
				必須	コンクリートの圧縮強度試験	2-18
				その他	空気量測定	2-18
			ded	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	コアによる強度試験	2-18
$ ^{17}$	現場吹付法枠工	材	料	必須	アルカリ骨材反応対策	2-18
					骨材のふるい分け試験	2-18
				示されたV	骨材の密度及び吸水率試験 骨材の微粒分量試験	2-18
					ではなる。 一般の有機不純物試験	2-18
				/ 1 C 1/13	モルタルの圧縮強度による砂の試験	2-18
				除く)	骨材中の粘土塊量の試験	2-18 2-18
					硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-18
					セメントの物理試験	2-18
					ポルトランドセメントの化学分析	2-19
					練混ぜ水の水質試験	2-19
		製	浩	必須	細骨材の表面水率試験	2-19
		(JISマーク:	表示さ	,,	粗骨材の表面水率試験	2-19
		れたレディミ	月する場	その他	計量設備の計量精度	2-19
		合は除く))		ミキサの練混ぜ性能試験	2-19
		施	工	その他	スランプ試験(モルタル除く)	2-19
				必 須	コンクリートの圧縮強度試験	2-19
				その他	塩化物総量規制	2-19
					空気量測定	2-19
					ロックボルトの引抜き試験	2-20
					コアによる強度試験	2-20
18	河川土工	材	料		土の締固め試験	2-20
				その他	土の粒度試験	2-20
					土粒子の密度試験	2-20
					土の含水比試験	2-20
					土の液性限界・塑性限界試験	2-20
					土の一軸圧縮試験 土の三軸圧縮試験	2–20
					土の圧密試験	2–20
					上の圧役試験	2-20 2-20
					土の透水試験	2-20
		施	I.	必須	現場密度の測定	2-20
			-	その他	土の含水比試験	2-20
					コーン指数の測定	2-20
19	海岸土工	材	料	必須	土の締固め試験	2-20
				その他	土の粒度試験	2-20
					土粒子の密度試験	2-20
					土の含水比試験	2-20
					土の液性限界・塑性限界試験	2-20
					土の一軸圧縮試験	2–20
					土の三軸圧縮試験	2-20
l					土の圧密試験	2-20
I		1		1	1. (n) L) MC34EA	2 22
					土のせん断試験	2–20

工種	種別	試験区分	試験項目	頁
19 海岸土工	施工	必 須	現場密度の測定	2-20、21
		その他	土の含水比試験	2-21
			コーン指数の測定	2-21
20 砂防土工	材 料	必 須	土の締固め試験	2-21
	施工	必 須	現場密度の測定	2-21
21 道路土工	材料	必 須	土の締固め試験	2-21
			CBR試験(路床)	2-21
		その他	土の粒度試験	2-21
			土粒子の密度試験	2-21
			土の含水比試験	2-21
			土の液性限界・塑性限界試験	2-21
			土の一軸圧縮試験	2-21
			土の三軸圧縮試験	2-21
			土の圧密試験	2–21
			土のせん断試験	2-21
	+/	N SE	土の透水試験	2–21
	施工	必須	現場密度の測定 プルーフローリング	2-21, 22
		7. D lih		2-22
		その他	平板載荷試験 現場CBR試験	2-22
			党 水比試験	2-22
			コーン指数の測定	2-22
			たわみ量	2-22 2-22
22 捨石工	施工	必 須	岩石の見掛比重	
22 指有上	/NE	北京	岩石の吸水率	2-22 2-22
			岩石の圧縮強さ	2-22
		その他	岩石の形状	2-22
23 コンクリートダム	材料	必須	アルカリ骨材反応対策	2-23
	(JISマーク表示	その他	骨材の密度及び吸水率試験	2-23
	されたレディミク	C -> 10	骨材のふるい分け試験	2-23
	ストコンクリートを使用する場合は		セメントの物理試験	2-23
	除く)		ポルトランドセメントの化学分析	2-23
			砂の有機不純物試験	2-23
			モルタルの圧縮強度による砂の試験	2-23
			骨材の微粒分量試験	2-23
			骨材中の粘土塊量の試験	2-23
			硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-23
			粗骨材のすりへり試験	2-23
			練混ぜ水の水質試験	2-23
	製造、	その他	計量設備の計量精度	2-23
	(プラント)		ミキサの練混ぜ性能試験	2-23
	(JISマーク表示され たレテ゚ィミクストコンクリート		細骨材の表面水率試験	2-24
	を使用する場合は除く)		粗骨材の表面水率試験	2-24
	施工	必 須	塩化物総量規制	2-24
			単位水量測定	2-24
			スランプ試験	2-24
			空気量測定	2-24
			コンクリートの圧縮強度試験	2-24
			温度測定(気温・コンクリート)	2-24
		その他	コンクリートの単位容積質量試験	2-24
			コンクリートの洗い分析試験	2-24
			コンクリートのブリージング試験	2-24
			コンクリートの引張強度試験	2–24
04	44 44	N /=	コンクリートの曲げ強度試験	2-24
24 覆工コンクリート(NATM)	材料	必須	アルカリ骨材反応対策	2-25
	(JISマーク表示 されたレディミク	その他	骨材のふるい分け試験 畳材の密度及び吸水を対験	2-25
	ストコンクリートを使		骨材の密度及び吸水率試験 料骨はのより。り試験	2-25
	用する場合は 除く)		粗骨材のすりへり試験 畳材の海牧公長診験	2–25
	尓\丿		骨材の微粒分量試験	2–25
			砂の有機不純物試験	2–25
			モルタルの圧縮強度による砂の試験	2–25
			骨材中の粘土塊量の試験	2–25
			硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2–25
			セメントの物理試験	2–25
			ポルトランドセメントの化学分析	2–25
			練混ぜ水の水質試験	2–25

エ 種	種別	試験 区分	試験項目	頁
24 覆エコンクリート(NATM)	製造	その他	計量設備の計量精度	2-25
	(プラント)		ミキサの練混ぜ性能試験	2-25
	(JISマーク表示され たレディミクストコンクリート		細骨材の表面水率試験	2-25
	を使用する場合は		粗骨材の表面水率試験	2-25
	施工	必 須	スランプ試験	2-26
			単位水量測定	2-26
			コンクリートの圧縮強度試験	2-26
			塩化物総量規制	2-26
			空気量測定	2-26
		その他	コアによる強度試験	2-26
			コンクリートの洗い分析試験	2-26
	施工後試験	必 須	ひび割れ調査	2-26
			テストハンマーによる強度推定調査	2-26
		その他	コアによる強度試験	2-26
25 吹付けコンクリート(NATM)	材料	必須	アルカリ骨材反応対策	2-26
So of the solution	1,7 11	その他	骨材のふるい分け試験	2-26
		1	骨材の単位容積質量試験	2-26
		示されたレ	畳材の密度及び吸水率試験	
		テ゛ィミクストコンク	骨材の微粒分量試験	2-26
		リートを使用 する場合は	砂の有機不純物試験	2-26
		除く)	せいり有機不純物試験 モルタルの圧縮強度による砂の試験	2-26
				2-26
			骨材中の粘土塊量の試験	2-27
			硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-27
			粗骨材の粒形判定実績率試験	2-27
			セメントの物理試験	2-27
			ポルトランドセメントの化学分析	2-27
			練混ぜ水の水質試験	2-27
	製 造 (プラント)	その他	計量設備の計量精度	2-27
			ミキサの練混ぜ性能試験	2-27
	(JISマーク表示され たレディミクストコンクリート		細骨材の表面水率試験	2-27
	を使用する場合は 除く)		粗骨材の表面水率試験	2-27
	施工	必 須	塩化物総量規制	2-27
			コンクリートの圧縮強度試験	2-27
			吹付コンクリートの初期強度(引抜きせん断強度)	2-27
		その他	スランプ試験	2-27
			空気量測定	2-27
			コアによる強度試験	2-27
26 ロックボルト(NATM)	材 料	その他	外観検査 (ロックボルト)	2-28
	施工	必 須	モルタルの圧縮強度試験	2-28
			モルタルのフロー値試験	2-28
			ロックボルトの引抜き試験	2-28
27 路上再生路盤工	材料	必 須	修正CBR試験	2-28
			土の粒度試験	2-28
			土の含水比試験	2-28
			土の液性限界・塑性限界試験	2-28
		その他	セメントの物理試験	2-28
			ポルトランドセメントの化学分析	2-28
	施工	必須	現場密度の測定	2-28
	/IE	~ ~	土の一軸圧縮試験	2-28
			CAEの一軸圧縮試験	
			含水比試験	2-28
8 路上表層再生工	材料	必須	日アスファルト針入度	2-28
0	173 174	心想	旧アスファルト町八及	2-28
			旧ノヘノアルトの軟化点 	2-28
			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2-28
		1	既設表層混合物の最大比重試験	2-28
			既設表層混合物のアスファルト量抽出粒度分析試験	2-28
			既設表層混合物のふるい分け試験	2-28
			新規アスファルト混合物	2-28
	施工	必須	現場密度の測定	2-29
			温度測定	2-29
			かきほぐし深さ	2-29
		その他	粒度 (2.36mmフルイ)	2-29
			粒度 (75μmフルイ)	2-29
	1		アスファルト量抽出粒度分析試験	2-29

工 種	種別	試験 区分	試験項目	頁
29 排水性舗装工・透水性舗装工	材 料	必 須	骨材のふるい分け試験	2-29
			骨材の密度及び吸水率試験	2-29
			骨材中の粘土塊量の試験	2-29
			粗骨材の形状試験	2-29
			フィラーの粒度試験	2-29
			フィラーの水分試験	2-29
		その他	フィラーの塑性指数試験	2-29
			フィラーのフロー試験	2-29
			製鋼スラグの水浸膨張性試験	2-29
			粗骨材のすりへり試験	2-29
			硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験	2-29
			針入度試験	2-29
			軟化点試験	2-29
			伸度試験	
			引火点試験	2-29
			薄膜加熱質量変化率	2-29
				2–29
			薄膜加熱針入度残留率	2–29
			タフネス・テナシティ試験	2–29
			密度試験	2-29
	プラント	必 須	粒度 (2.36mmフルイ)	2-30
			粒度 (75μmフルイ)	2-30
			アスファルト量抽出粒度分析試験	2-30
			温度測定 (アスファルト・骨材・混合物)	2-30
		その他	水浸ホイールトラッキング試験	2-30
			ホイールトラッキング試験	2-30
			ラベリング試験	2-30
			カンタブロ試験	2-30
	舗設現場	必 須	温度測定(初転圧前)	2-30
			現場透水試験	2–30
			現場密度の測定	2–30
			外観検査(混合物)	2-30
30 プラント再生舗装工	材 料	必 須	再生骨材 アスファルト抽出後の骨材粒度	2-30
			アムファルト油山後の作材 私後 再生骨材 旧アスファルト含有量	2-30
			再生骨材 旧アスファルト針入度	2-30
			再生骨材 洗い試験で失われる量	2-30
			再生アスファルト混合物	2-30
	プラント	必 須	粒度 (2.36mmフルイ)	2-30
			粒度 (75μmフルイ)	2-30
			再生アスファルト量	2-31
		その他	水浸ホイールトラッキング試験	2-31
			ホイールトラッキング試験	2-31
			ラベリング試験	2-31
	舗設現場	必 須	外観検査 (混合物)	2-31
			温度測定(初転圧前)	2-31
			現場密度の測定	2-31
31 工場製作工	材料	必 須	外観・規格(主部材)	2-31
(鋼橋用鋼材)	F. 47.1	_ ~	機械試験(JISマーク表示品以外かつミルシート照合不可な主部材)	2-31
			外観検査(付属部材)	2-31
32 ガス切断工	施工	必 須	表面粗さ	2-31
	//E	2. 及	ノッチ深さ	
				2-31
			スラグ	2-31
			上縁の溶け	2–31
		その他	平面度	2-31
			ベベル精度	2-31
			真直度	2-31
33 溶接工	施工	必須	引張試験:開先溶接	2-31
33 溶接工	施工	必須		2-31 2-31
33 溶接工	施工	必須	引張試験:開先溶接	
33 溶接工	施工	必須	引張試験:開先溶接 型曲げ試験(19mm未満裏曲げ)(19mm以上側曲げ):開先溶	2-31 2-31
33 溶接工	施工	必須	引張試験:開先溶接型曲げ計算 (19mm未満裏曲げ) (19mm以上側曲げ):開先溶 衝撃試験:開先溶接	2-31 2-31 2-32
33 溶接工	施工	必須	引張試験:開先溶接型曲げ計算(19mm未満裏曲げ)(19mm以上側曲げ):開先溶 衝撃試験:開先溶接 マクロ試験:開先溶接 非破壊試験:開先溶接	2-31 2-31 2-32 2-32
33 溶接工	施工	必 須	引張試験:開先溶接型曲げ試験(19mm未満裏曲げ)(19mm以上側曲げ):開先溶 衝撃試験:開先溶接マクロ試験:開先溶接	2-31 2-31 2-32

工 種	種別	試験 区分	試験項目	頁
33 溶接工	施工	必 須	突合せ継手の内部欠陥に対する検査	2-32
			外観検査(割れ)	2-32
			外観形状検査(ビード表面のビット)	2-32
			外観形状検査 (ビード表面の凹凸)	2-32
			外観形状検査(アンダーカット)	2-32
			外観検査 (オーバーラップ)	2-32
			外観形状検査(すみ肉溶接サイズ)	2-32
			外観形状検査 (余盛高さ)	2-32
			外観形状検査(アークスタッド)	2-33
		その他	ハンマー打撃試験	2-33
34 耕作道路工	材 料	必 須	修正CBR試験	2-33
(路盤工)			土の液性限界・塑性限界試験	2-33
	施工	その他	骨材のふるい分け試験	2-33
			土の液性限界・塑性限界試験	2-33
			含水比試験	2-33
35 開排水路土工	材 料	必 須	土の締固め試験	2-33
	施工	必 須	現場密度の測定	2-33
		その他	土の含水比試験	2-33
			コーン指数の測定	2-33
36 砂基礎工	材 料	必 須	土の締固め試験	2-33
			土粒子の密度試験	2-33
			土の粒度試験	2-33
	施工	必 須	現場密度の測定	2-33
37 ため池工	材 料	必 須	土の締固め試験	2-33
			土粒子の密度試験	2-33
			含水比試験	2-33
			土の粒度試験	2-33
			土の三軸圧縮試験	2-33
	施工	必 須	現場密度の測定 ※土地改良事業設計指針「ため池整備」H18.2版で設計した場合	2-33
			現場密度の測定 ※土地改良事業設計指針「ため池整備」H27.5版で設計した場合	2-33
			現場透水試験(遮水性ゾーンのみ)	2-33
38 管路・畑かん施設工	施工	必須	管布設工通水試験	2-35
39 間伐材	材 料	その他	末口径確認 (原木丸太使用)	2-34
			曲がり(原木丸太使用)	2-34
			防腐処理	2-34
[参考資料]ロックボルトの引抜試験				2-39
[参考資料]港湾・漁港漁場関係工事品質	質管理基準			2-41